

みんなの全断連短信〔第39号〕

平成23年4月1日創刊
平成26年6月1日発行

(発行責任者) 中田克宣 (発行者) 公益社団法人全日本断酒連盟 事務局
〒101-0032 東京都千代田区岩本町3-2-2 ☎03-3863-1600

平成25年度市民公開セミナー統計から

— 昨年比参加人数が大幅に減少！ —

(表1) 総計表

年度	開催道府県数	開催回数	総参加人員
平成25年度	21	33	3,651
平成24年度	26	37	4,998
平成23年度	15	21	3,287

(注)

表1の総参加人数には、行政・一般・断酒会別の参加記録の無いセミナーが含まれている。記録のあるセミナーから整理した統計を(表2)にまとめた。

(表2) 参加人員内訳表

年度	参加人数				外部比率	一般比率
	医療・行政	一般	断酒会	合計		
平成25年度	477	724	2,014	3,215	37%	23%
平成24年度	680	934	3,019	4,633	35%	20%
平成23年度	388	1,014	1,885	3,287	43%	31%

○外部比率は医療行政と一般参加者の合計の占める割合 ○一般比率は一般参加者の占める割合

1. 前年度に比較し、開催件数、参加人数とも大幅に減少した。一昨年と比較しても回数は増加しているが、参加者数は横ばいであるから1件当たりの参加者数が減少していることが分かる。
2. 公益事業の中心的事業として定着した感があるが、今後より一層の広報活動が必要と思われる。

アルコール健康障害対策基本法

～県知事と基本法推進を協議(奈良県連)～

4月23日奈良県連新井会長以下が荒井正吾県知事と会談、基本法の推進体制について協議した。

1. 平成26年度を基本法周知の年ととらえ県広報誌「県民だより」(60万部)に掲載する。
2. 啓発週間に県と断酒会共催による関連行事開催に同意する。
3. 対策の切り口を「公衆衛生」とし、健康予防を中心にプロジェクトを立ち上げることを検討する。これに断酒会が参画すれば推進会議となる。

以上、大きな成果を得たが、啓発週間については奈良TV、奈良新聞の協力も取り付けている。

～アクション・プランと基本法対策委員会～

5月17日全断連本部事務所で、中田理事長の出席を得て開催。

1. 今年度の基本法対策の各ブロック・県連巡回報告と予定検討及び地域作業グループ設置状況報告。遅れているブロックへの督促を申し合わせた。
2. アルコール関連問題啓発週間(11月10～16日)の取り組み方について協議。従来の飲酒運転根絶キャンペーンを地域連携により拡大する方向を模索する。
3. 対策関係者会議への提案事項の集約。近畿ブロック提案事項を検討した。
4. 新啓発冊子「高齢社会の過ごし方」原案を検討(平成26年10月完成頒布予定)

～アルコール問題議員連盟総会報告～

5月13日参議院議員会館において開催。6月1日(予定)の基本法施行を前に、各省庁の準備状況のヒアリングを実施した。

- ・議員連盟より中谷元会長、あべ俊子幹事、大申正樹衆院議員他、関係6省庁(内閣府、法務、財務、文科、厚労、警察)課長級が出席
- ・アル法ネットからアスク(今成代表)、全断連(大槻副理事長)他2名が出席。
- ・内閣府の準備室は施行と同時に推進室に移行し各関係省庁の実務レベルで構成する。

対策推進会議は各省庁の局長レベルで構成し、対策関係者会議の発足を待って協議を開始する。

- ・各省庁から企画書に基づいた説明があり、議員、アル法ネットとの質疑が行われた。

今後も議員連盟により基本法推進状況のチェックが続けられる。

全断連主催行事報告

① 北陸ブロック(福井)大会

4月13日 福井県立大学交流センターで、福井県断酒連合会主管、福井県、永平寺町、FBC福井、福井新聞社、福井テレビ後援により開催。

- ・テーマ:感謝の心
 - ・講演:新阿武山クリニックSW 西川京子氏「断酒会によるアルコール依存症の回復と新生・家族の回復と新生」
- 長年、北陸ブロック協議会の発展に尽力された齊

藤寅二氏（新潟）、塩原明氏に北陸ブロック長から感謝状を贈呈。

司法行政9、一般5、断酒会168、総計182名

② 中部ブロック（静岡）大会

4月20日 裾野市民文化センター。

（公社）静岡県断酒会主管、厚労省、静岡県、裾野市、静岡県精神保健福祉協会、静岡新聞社・静岡放送後援で開催。

・テーマ：「災害時のアルコール対策」

断酒会として何ができるか・何をすべきか

・講演：静岡福祉大学教授 長坂和則氏

行政医療60、一般37、断酒会680、総計777名。

③ 四国ブロック（高知）大会

4月20日 高知県民文化ホールで高知県断酒連合会主管、厚労省、高知県、高知市、高知県精神保健福祉協会、高知新聞社、NHK高知、RKC高知、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ後援により開催。

・テーマ：原点

・講演：下司病院院長 山本道也氏「アルコール依存症に於ける社会的及び身体的問題とその対策」

・衆院議院 中谷元氏より「基本法が成立したが、これからが正念場、我々もできるかぎりの支援をしていく」との激励の言葉をいただいた。

行政医療44、一般56、断酒会485、総計585名

④ 松村断酒学校（高知）

5月11～13日、例年通り本山町立プラチナセンターで開催。全断連から中田理事長他理事多数が参加。

アルコール問題議員連盟会長 中谷 元衆院議員が昨年に続き出席され激励の言葉をいただいた。

参加者は、医療・行政・一般42、会員家族214、総計256名を得た。

ブロック協議会報告

① 近畿ブロック協議会

4月13日 兵庫勤労市民会館に34名出席して開催。

・和歌山県連代表者交代予定 前田精造→辻中千秋

・京都平安会①支部に属さないアメリストの入会を認めた（早速3名入会）。今後は昼例会会員の入会も検討する。②支部名称変更 南山城→宇治

・三重県連 断酒の家診療所を酒害相談室に改装。

・奈良県連 基本法について県議会議長と面談。

・全断連理事会、総会関連報告

・基本法 県連及び近畿ブロック内にWG設置。ブロックWGメンバーの提出あり。

・近畿ブロック（奈良）大会 基本法について「関係者会議報告」を決定。

② 四国ブロック評議員会

5月11日 松村断酒学校会場にて開催、11名参加。

・平成25年度会計報告。全断連助成金配分の協議

・基本法対策作業グループ選任（各県3名）。

6月7日 第1回学習会で全断連の基本法対策決定及び確認事項の報告を行うとともにブロック要

望事項をまとめる。

・6月の全断連評議員会のブロック要望事項を審議。

全断連助成金申請状況

○常設酒害相談窓口開設助成金（100,000円）

・（一社）大阪府断酒会

・（公社）静岡県断酒会

・（N）宮城県断酒会

○市民公開セミナー開催助成金（300,000円）

・近畿ブロック協議会（7県に配分）

○酒害相談研修講座開催助成金（100,000円）

・（N）岐阜県断酒連合会

2014年度社員総会議案書要旨(2)

5月号に続き、議案要旨を掲載します。

（第4号議案）長期事業計画および平成26年度事業計画議定の件

・長期事業計画基本方針：①酒害啓発と断酒会組織活動の周知。会員の拡充と定着 ②酒害相談・助言事業の強化 ③アクション・プランの実施推進 ④アルコール健康障害対策基本法の周知徹底 ⑤アルコール健康障害対策基本法策定の推進。

・平成26年度事業計画

①全断連主催行事の充実、②アルコール健康障害対策基本法推進、③社会協力事業の推進、④アクション・プランの実施推進。アクション・プランと基本法対策を軸とした活動の展開を強調。

（第5号議案）平成26年度予算議定の件

収入予想4,300万円、総支出4,900万円（事業費3,900万円、管理費1,000万円）、経常収支▲600万円。会員減少による収入減が見込まれる一方、アクション・プラン推進と基本法対策経費支出を見込み、経常収支が大幅な赤字予算となった。

代議員返信ハガキ投函のお願い

返信ハガキの到着期限は5月31日ですが、5月20日現在、総会成立数に到達していません。まだ投函されていない方は、出欠連絡ないし書面評決のほど宜しくお願いします。

全断連主催行事変更

○東北ブロック研修会（山形）日程 9/6、7→9/27、28

全断連主催行事予定-8月まで

6/7、8 東北ブロック（青森）大会

6/15 九州ブロック（熊本）大会

6/21 全国評議員会（東京）

6/22 全断連第4回定時社員総会（東京）

7/11～13 関東ブロック断酒学校

7/20、21 北海道ブロック研修会（北見）

7/21 関東ブロック（栃木）大会

7/26、27日 北陸断酒学校（富山）

8/29～31 山陰断酒学校（島根）

10/5 全断連第51回全国（釧路）大会